

「男性恐怖症を乗り越え、歯周病のフラップ手術をせずに改善に向かっているケース」

愛知東郷町 福本亜希子

歯科医からフラップ手術を勧められるくらいに深刻な歯周病を
ホメオパシーで改善した 40 代女性 A 子さんのお話です。

A 子さんは、歯医者に行くのが怖い、歯周病がどうにか手術をせずにどうにかならない
か、ということで半分パニック状態で相談会にいらっしゃいました。

A 子さんはホメオパシーユーザーであり、長年にわたり自己内観をしてセラピストの力を
かりながら様々な問題を乗り越えてきました。今は心開いていろいろな話をしてくれます
が、数年前までは人間不信で人に心を開くことなんて考えられなかった方です。

幼少期、妹は可愛がられ、彼女はずっと虐げられてきた。自分が何かを言うと 10 倍、そ
れ以上になって反撃され、否定されてきました。彼女の言いたいことを発言さえさせても
らえずずっと家の中で自分の居場所がない状態でした。父は機嫌が悪いと何するかわから
ない。そんな恐怖の中で育ってきました。

そのため、男性に対して、何かいわれるのではないかと、何されるかわからない、こんなこ
と言ったら馬鹿にされるのではないかと、否定されるのではないかと、という恐怖で言いたい
ことを口にできませんでした。

今回の歯科医は男性。ただでさえ歯科治療が怖いのにそれに加えて男性歯科医！それはそ
れは恐怖以外のなにものでもない中での挑戦でした。

一回目の相談会では、歯科医への恐怖に立ち向かい、フラップ手術をしない選択を伝える
ことができました。また、歯周病に加えて歯の詰め物がとれたことによる治療の恐怖など
があり、そちらに重点をおいてレメディー選択をしたので、ここでは割愛します。

―二回目相談会―

- ① 左上歯がしみる
- ② 右上前歯が抜け落ちるのではないかと、という不安（歯周ポケット 7-8 ミリ）
- ③ 歯槽骨がとけるのが怖い
- ④ 歯科医への不信感。親身になってくれない。最高の歯医者に出会っていない。
- ⑤ 従わないと嫌われる
- ⑥ 聞かれたことに明確に答えないといけない
- ⑦ フラップ手術を断ったことに対する迷いと不安

―TBR―

218 虫歯

1011 内側部分の炎症

943 柔らかい部分の退縮

220 歯肉

779 不安

1374 皮膚の落屑

1765 恐怖を伴う苛立たしさ

213 上の歯

309 貪り食う

→①Phos ②Sulph ③Sep ④Nat-s

—レメディー選択—

随時) Sasa 歯肉炎 +Frag6c 歯石防ぐ、歯石を柔らかくする +Hyper6c 神経修復

+Staph6c 虫歯を起こす率の高い歯周炎 +Candi-al 6c カンジダ菌 +Thym-gl30c 胸腺

朝1) PhosLM2 あらゆることに敏感

朝2) Senjyog-w 30c (仙丈ヶ岳の水) 人から認めてもらえる、人から受け入れてもらえる気持ちが出てきて一歩前に進める

昼) SyphLM3 悪化止め

夜1) SepLM4 歯肉炎・精神的静止

夜2) Hakka-s—w 30c (八海山尊神社・1里宮) 相手の良いところが見えて人が好きになる

—三回目相談会—

① 前歯ぐらつき改善。歯周ポケットの深さも少し改善

② 被害者意識があることにきがついた

③ 歯医者で歯の清掃をしてもらってありがたいと思えた

④ 医師への怖さはなくなったが、自分が何かを言って「前にも言いましたが」といわれると同じことを言わせている自分を責める

⑤ いつも言葉足らずで言いたいことが伝わらずに悪いほうにいつてしまう

—TBR—

218 虫歯

1011 内側部分の炎症

220 歯肉

779 不安

1765 恐怖を伴う苛立たしさ

1644 膿を排出する

943 歯肉の退縮

1604 出血する

659 内部からの出血

→①Bell ②Phos ③Sulph ④Sep

ーレメディー選択ー

随時) 液) サポート 歯黒 (虫歯) +Hep 30c (膿)

朝1) Phos LM3 前回に続く

朝2) Myoke-w30c (星田妙見宮の手水) ダメな奴扱いされ怒りによってできた傷を修復

昼) Syph LM4 前回に続く

夜1) SepLM5 前回に続く

夜2) Shimog-w30 c (下鴨神社の手水) 人は正しくあらねばならない

ー四回目相談会ー

① 出血, 膿止まる

② 歯茎がピンク色になってきた

③ 歯が全体的に黒っぽくなってきてしまった

④ 歯茎がやせて歯と歯茎の間にすきまができて悪くなったような気がする

⑤ 不安 10→4 まで軽減

ーT B Rー

218 虫歯

220 歯肉

1644 膿を排出する

943 歯肉の退縮

659 出血

2198 くいしばりから悪化

1899 食べると好転

780 不安

935 黒さ

→①Merc ②Staph ③Chin ④Nux-v ⑤Bell ⑥Sep ⑦Puls

⑧ Sulph

ーレメディー選択ー

随時) Sasa 歯肉炎+Plan 歯槽膿漏 +Frag6c 歯石防ぐ +Calc-p12x 歯茎の問題

+Calc-f12x 歯のぐらつき +Sil12x

朝1) Sulph LM4 歯肉炎

朝2) Atsut-w30c (熱田神宮の手水) 特別に扱ってほしい

昼) SyphLM5 前回に続く

夜1) SepLM6 前回に続く

夜2) Ogamiy-w30c (大神山神社の手水) 私は大切にされる価値がない

—五回目相談会—

前歯のぐらつき 10→6

歯茎の色が健康的なピンク色になる

歯科検診で虫歯、出血なし、歯周ポケットは未検査

水のレメディーで気持ちが穏やかになっているのがわかる

歯の着色と知覚過敏が豊受のトゥースペーストで改善

二人の歯科医からフラップ手術必要なしとセカンドオピニオンをもらい、自分の選択に自信を持つ

—レメディー選択—

随時) 液) サポート見捨て+Frag 6 c 歯石防ぐ +Calc- r en30c 歯石形成 +Calc-f9x 骨膜
Syph30c 悪化防ぐ

朝) Sulph LM5

昼) Tub-b LM6 歯肉炎

夜) Staph LM7 屈辱的な扱いの心の傷

—六回目相談会—

膿なし

前歯が大幅に改善

歯周ポケット 3ミリ以下多くなった

2024.10.19の歯周病の検査結果と2025.3.22の検査結果

BOP(出血) 39.9% → 23.2%

PD(歯周ポケット)

~3ミリ(健康値) 65.4 → 70.2%

4~6ミリ(歯周病中程度) 30.4% → 26.8%

7ミリ~(歯周病重程度) 4.2% → 3.0%

—TBR—

659 内部からの出血

220 歯肉
943 歯肉の退縮
795 不信
777 動揺している
779 不安
1745 精神から悪化
1011 内側部分炎症
1012 粘膜炎症

ーレメディー選択ー

随時) 液) サポート不条理 (憎怒) +Frag30c 歯肉炎 +Bov6c +Bell 6c +Phos6c
歯肉炎、歯周炎
朝) MercLM6 歯肉炎
昼) Tub-bLM7 歯肉炎
夜1) PulsLM8 一人ぼっち
夜2) Hakkeng-w30c (八剣宮の手水) ひどい目にあわされている

ー結果ー

- ① 歯周病が全体的に改善し、フラップ手術せず要観察 (フラップ手術奨励中)
- ② 右上前歯の歯茎の退縮、ぐらつき改善
- ③ 男性歯科医に対する恐怖心がなくなり、今は優しく頼れる主治医に感じる
- ④ 男性に対しての恐怖心もなくなり、男性の優しさや思いやりがわかるようになった。
安心して言いたいことも言えるようになった。
- ⑤ これ以上退縮や悪化したらどうしようという精神的な恐怖がなくなった

ー考察ー

男性恐怖症に立ち向かう勇気と、歯周病を自分で治す、という強い意志が、
レメディーと御古菌と並行し、歯周病の原因と考えられる食生活の改善、
歯周病に有効とされるマッサージ剤を使用した口腔内マッサージ、
歯磨きの仕方の改善を前向きに実行して良い結果をうんだ。